



本学ならではの授業「仏教看護論」 卒業生による特別講義 開催

－ 仏教看護を学び、現在仕事でどう生かしているか－

京都光華女子大学（学長：一郷正道）健康科学部看護学科では、5月8日（火）看護学科2年生の必修科目である「仏教看護論Ⅰ（担当教員：小澤千晶 准教授）」にて本学看護学科（2期生）で現在看護師、助産師として活躍中の卒業生2名を講師に招き、臨床現場での事例や仏教看護を学ぶ意味をテーマにした講義を行います。本科目では、「仏教思想と看護学」を授業テーマに仏教思想、特に生老病死の思想を通して、看護の重要性を考えることで、将来、看護職として様々な価値観をもち支援ができる力を養うことを目的としています。

報道各社におかれましては、ぜひ、広くご案内・取材いただきますようお願い申し上げます。

※本学は、真実心（おもいやりの心）を校訓とし、仏教精神に基づく女子教育を建学の精神としております。看護学科では、真実心つまり仏教精神に基づく看護教育を通して、知識・技術に加え、患者さん一人ひとりに寄り添うことのできるおもいやりの心をもった看護職を養成しています。

記

■ 講演会概要 ■

- 【日 時】 5月8日（火）12：50～14：20
- 【講 題】 臨床現場での事例や仏教看護を学ぶ意味
- 【講 師】 本学看護学科卒業生（2期生）2名
- 【参 加 者】 本学看護学科 2年生 92名
- 【場 所】 京都光華女子大学 聞光館 253 教室
〒615-0882
京都市右京区西京極葛野町 38

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：五十棲

[TEL] 075-325-5221 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp